

福島原発事故による放射能汚染に関する商業紙報道の見出し・概要

		新聞	掲載面	掲載日	掲載年
オピニオン/企業の声	経済同友会は、政府が提案した2030年原発0%案支持せず:経済にプラスではない	千日	5面	8.9	2012
オピニオン/企業の声	原子力規制委員会、「原子カムラ」以外の人材選出に疑問:専門知識、現場経験が必要な規制委員から原子力関係者を排除するのは現実的なのか:読売新聞編集委員	読売	7面	8.9	2012
オピニオン/企業の声	原子力発電は良質の電力を安価で安定的に供給することは日本の産業を守り、雇用や生活水準を維持する必要条件:福島原発事故の教訓を徹底的に生かし、専門家の権威と信用にかけて原子力発電の安全確保が十分に可能であることを明言すべき:JR東海会長	読売	1面	9.9	2012
オピニオン/企業の声	社説:原子力発電所の運転上限40年とする政府の原子力安全規制方針は唐突:国内で廃炉4基を除く50基中、運転30年以上15基、40年以上2基あり:電力供給の約3割を担う原発の代替不透明	読売	3面	1.8	2012
オピニオン/企業の声	社説:原子力発電約30% 0%にするのは非現実的:0%にするには、太陽光0.3% 6%、風力は0.4% 12%:設置場所の確保や発電コストなどでGDPは年30兆円下がる:原子力発電20 - 25%は評価、安定した代替電源を確保できるまでは安全性の高い新型炉を導入することが望ましい	読売	3面	5.29	2012
海洋汚染	千葉県印旛沼の泥からセシウム176-4600ベクレル/1kgが検出:手賀沼の調査では最大12,200ベクレルが検出	千日	1面	9.1	2012
海洋汚染	千葉県手賀沼で採取した淡水魚のモツゴからセシウム171ベクレル/1kgが検出され、出荷自粛へ:環境省、2011年10 - 11月調査で手賀沼の底からセシウム3300ベクレルを検出	読売	京葉・35面	3.13	2012
海洋汚染	福井県関西電力高浜原発の停止に伴い、周辺の南方系海洋生物越冬できず:もともと生息していた魚は無事であり、本来の生態系回復:原発が海音に影響をあたえていたことを証明:京都大学舞鶴水産実験所	山日	11面	9.22	2012
海洋汚染	福島事故、東に約3200kmの太平洋まで到着:放射性物質は水中に沈み始めている:気象庁研究所・東大大気海洋研究所調査	千日	19面	9.19	2012
教育/研究	岩手県釜石市立鶴住居小学校の仮説校舎が完成し、授業再開へ	読売	31面	2.28	2012
教育/研究	千葉県銚子市、千葉科学大学は国内で初めて危機管理を専門とした学部を設置した大学	千日	12面	9.1	2012

教育/研究	内藤科学技術振興財団が被災地の教育支援などのため、4団体に400万円寄付	読売	31面	2.28	2012
教育/研究	福島県、小中学校で放射線教育が本格始動:文科省の中学理科での放射線記述復活や小中高生向けの副読本に対して、現場から副読本だけでは指導方法が不明との声があがり、県教委は教師向け指導用資料を作成、市町村でも独自の資料作成	読売	11面	9.21	2012
教育/研究	宮城県石巻市立大川小学校、児童74人・教職員10人死亡不明:学校側が避難誘導に問題があったことを容認:市教委は犠牲者が出た要因に「避難マニュアルに避難場所の不記載」「教職員の危機意識不足」「津波来ないと思込ませる過去の経験」	読売	39面	1.23	2012
教育/研究	山梨県甲府市、母親らでつくる「甲府の給食を考える会」が学校給食に使う食材の放射能検査を強化する要望書と9121人分の署名を市と市教委に提出:市は2012年1月から給食検査を実施しており、食材は100ベクレル(牛乳50ベクレル)以上は使用禁止していた	読売	30面	9.8	2012
空間線量	原発事故プルトニウム238飛散距離縮小:2012年8月の時点で原発から33km離れた福島県飯館村で検出:2011年調査では45km離れた同市内で検出されていた:文科省	山日	25面	8.22	2012
空間線量	千葉県柏市、ホットスポットに関する調査を首都圏在住者中心に実施:ホットスポットは「住むにはためらう地域」と答えた人69.8%、ホットスポットと考える市区1位は柏市:柏市長は除染の取組みを強調	千日	県西・10面	10.2	2012
空間線量	千葉県松戸市、柏市、流山市の公立小学校の除染が完了:「ホットスポット」と指摘された各市では校庭などの生活空間の放射線量が毎時0.23マイクロシーベルト未満を達成	千日	県西・10面	9.1	2012
空間線量	千葉県松戸市、住宅の放射線除染の申し込み件数2,907件に昇った:ホットスポットと指摘される同市市民から敏感な反応が示された	千日	県西・10面	8.8	2012
空間線量	東京都葛飾区都立水元公園で除染作業:最高空間放射線量1.22マイクロシーベルトを記録:除染基準は空間放射線量1.16マイクロシーベルト	読売	38面	7.10	2012
空間線量	福島県川俣町、スギの木が生い茂る樹冠の空間線量3マイクロシーベルト/1hr	読売	21面	1.15	2012
原発/上関	山口県の上関原発の建設計画容認せず:中国電力は「政府の判断を重く受け止め、準備工事を進めない」としたものの、政府に計画を止める法的根拠なし	山日	3面	10.6	2012
原発/大間	青森大間原発、南西40-50km海域に約14kmの長さの海底活断層:建設再開したばかり:産業技術総合研究所と東海大調査	千日	19面	10.14	2012

原発/大間	青森県大間原発、震災で建設を中断していた工事を2012年内に再開：政府はエネルギー・環境戦略では原発の新設を認めない方針を示しているが、既に着工した原発は建設継続を容認	山日	5面	9.29	2012
原発/大間	青森県大間原発、プルトニウム・ウラン混合酸化物(MOX)燃料を全炉心で使う：電力業界「大間は他の原発とは違い、大きな意味を持つ」：大間町「雇用や地域活性化を願い建設の再開に賛成」：対岸の北海道「建設に反対。大間で事故が起これば隔てるものは海しかない」	山日	5面	9.29	2012
原発/大間	青森県大間原発の建設再開：函館市は建設中止を求めて提訴を表明	千日	20面	10.2	2012
原発/大飯	関西電力大飯原発3号機、2012年8月に本格営業へ：4号機も時期営業運転へ	千日	5面	8.4	2012
原発/大飯	福井県大飯原発、1・2号機と3・4号機の間をほぼ南北に走るF-6 破砕帯について活断層の可能性を調査へ：原子力安全・保安院ら再調査求める	千日	19面	7.18	2012
原発/大飯	福島大飯原発3・4号機の再稼働に向けた最終判断を来週以降に先送りする方針を政府が決定：福井県の同意手続きが進まず	千日	5面	6.8	2012
原発/福島	菅前首相、国会の事故調査委員会による聴取で責任否定：論点は「原子力緊急事態宣言」「外部人材登用」「現地視察」「海水注入」「東電撤退」：「原子力緊急事態宣言」は遅くとも支障はなかった：「外部人材登用」は役に立ったこともある：「現地視察」は責任者との会談で政府側の情報不足を補えると考えた：「海水注入」は東電が判断した：「東電撤退」は撤退はあり得ないと東電に伝えた	読売	3面	5.29	2012
原発/福島	東京電力、福島原発事故から記録された社内テレビ会議の映像約150時間のうち6時間をHPで公開：1号機水素爆発後の13日早朝、吉田所長「1号機の燃料プール、今あの、むき出している。ちょっと湯気が出ていて、なおかつ線量も高い。」：13日午前、本店幹部「(3号機は)荒唐無稽だけど、自衛隊に火器で(建屋)のパネルを吹っ飛ばしてもらえば。」本店幹部の意見に危険視の声 本店幹部「だってどの道、吹っ飛ばぜ」：3号機水素爆発直前の14日早朝、吉田所長「(3号機が)計測可能値を下回ったじゃん、水位が。」「完全に(核燃料が)露出している状態になっていますよ」：2号機の原子炉も空焚き状態の14日夜、吉田所長「言うだけの人はいくらやましいよ。物資がこない、運ぶ手段もない。ギリギリ、みんなやってんだから。きれいごとを言ったって、できないものはできないんだよ。もう普通のプラントじゃなくなったんだから」	山日	3面	10.6	2012
原発/福島	東京電力の作業員の被ばく線量が通常の年の約16倍に上る：合計22,224人で250mシーベルト超は6人：廃炉に向けロボット導入など態勢整備が課題：東京電力調査	千日	21面	7.26	2012
原発/福島	福島第一原子力4号機タービン建屋1階で汚染水77,000ベクレル/1cm ³ のセシウム4.2t[トン]が漏出：汚染水は建屋内でとどまっており、屋外への流出なし	読売	2面	8.15	2012

海洋汚染	2011年8月に米国西海外で捕れたクロマグロ15匹全てからセシウム10.3ベクレル/1kg検出:回遊場所や時期の追跡調査に役:米スタンフォード大学	読売	34面	5.29	2012
海洋汚染	海の汚染程度や生物の状況などから「海の健康度」を数値化した世界ランキングで日本は100点満点中69点で世界11位:米国とカナダの研究グループが英科学誌ネイチャーに発表	千日	19面	8.16	2012
海洋汚染	米西部ワシントン州シアトルのハンフォード核施設、プルトニウムの生産拠点として1944年-1989年に稼働していたが、放射線物質による汚染やさまざまな管理体制が次々と発覚し、周辺住民のがん罹患、死産、奇形次々と:核は存在してはならない:未だ汚染除去作業続く	千日	17面	6.19	2012
自主的な線量計測	放射線計測器に新装置:放射性物質に反応して光るプラスチックを軸にした光ファイバーを束ね、ケーブル全体で線量を計るしくみ:今までのサーベイメーターの「点」測定から「面」測定へ	千日	5面	6.8	2012
食料汚染	青森県から関東圏までの水産物は原則週1回サンプリング調査、国の基準値超えたものは出荷制限:水産庁はHPで各都道府県などの水産物放射性物質調査を公表:検査を見守る必要のある魚種は他の魚を食べるスズキやマダラ、海底に生息するヒラメ	山日	10面	10.2	2012
食料汚染	政府は17都県の約4万地点で2012年産米の放射性物質検査を実施:2011年産米からセシウム50-100ベクレル/1kg検出地域には農家ごとに水田の全戸検査へ:100-500ベクレル検出地域は全袋検査へ:500ベクレル超は作付制限へ	千日	5面	7.13	2012
食料汚染	千葉県で国立保健医療科学院生活環境研究部長が、食品の放射性物質について講演:10mシーベルト以下の線量では、放射線物質を含まない食品を食している人とがん罹患率に違いなし	千日	千葉・7面	7.18	2012
食料汚染	千葉県内で食品と放射能問題に取り組んでいる6団体共催のトークイベント「千葉県の食べ物・飲みもの・給食の安全性」が開催:生産者・流通関係者はいずれも風評被害の恐ろしさを訴えた。国基準の100ベクレル以下なら不検出で良いとされているが、正直に5ベクレルと表示すると全く売れない:放射能検査復旧に取り組む団体からは、行政の対応の遅さに不満	千日	千葉・7面	9.6	2012
食料汚染	福島県沿岸で水揚げしたタコ、貝を原発事故後、初出荷:漁業協が独自に定めた基準(50ベクレル/1kg)にて放射線検出されず	読売	38面	6.24	2012
食料汚染	福島県南相馬市、事故から約1.5年経ても魚介類の汚染深刻:2012年8月に南相馬市沖合約1km[原発の北約20km]、水深15mで採取したアイナメ2匹からセシウム、38,000ベクレルと9,300ベクレルが検出:アイナメ以外にも19種類のうち9種類が基準値超え	山日	25面	8.22	2012
食料汚染	福島県南相馬市の真野川でハゼ科の魚シマヨシホリからセシウム2,600ベクレル/1kgが検出:環境省、海水魚より淡水魚でセシウムの蓄積に違いがあると指摘:調査は河川と湖(福島県5か所)で魚類23種61-2,600ベクレル/1kg、水生昆虫330-670ベクレル、海域(福島・宮城3か所)で魚類31種2.15-260ベクレル:一部の魚類では放射性ストロンチウムも検出	千日	19面	7.3	2012
食料汚染	宮城県、肉牛の放射性物質汚染を受け、解体前の牛の首に放射線測定器を当てた生体検査実施:基準値超えの場合、汚染されていない餌を数か月摂取させ、尿などからセシウムを排出させる:牛の無駄な処分を防ぐ	千日	5面	7.10	2012

新発明	省エネシステム実証実験を開始、太陽光パネルやリチウムイオン蓄電池活用：電気代4人家族で約6割減：東北大、仙台市ガス局、住宅会社などが共同開発	読売	32面	3.13	2012
新発明	テレビのブラウン管を砕いた廃材で放射線遮断99%のコンクリートの開発：独法物質・材料研究機構と清水建設	読売	32面	3.13	2012
政府政策	環境省、海水浴場などの水中に含まれるセシウムの基準値を飲料水と同等の10ベクレル/1lとする方針：50ベクレル 10ベクレルに厳格化	読売	34面	5.29	2012
政府政策	原子力安全委員会は原発事故に備えて防災対策を重点的に実施する地域を現在の半径8-10kmから30kmに拡大：対象の市町村は44から135へと拡大：甲状腺被曝を避けるための放射性ヨウ素防護地域は原発から半径50kmを目安とした	山日	3面	11.2	2011
政府政策	原子力規制庁の設置を柱とした原子力規制関連法案：運転期間は設計想定年数40年、バックフィット制度やシビアアクシデント対策の法制化を進める：細野環境・原発相インタビュー	読売	32面	3.13	2012
政府対策	菅前首相は東電会議映像の一部ばやかしや音声処理を批判：東電本店への来訪は東電を鼓舞するため	千日	5面	8.9	2012
政府対策	経済産業省資源エネルギー庁の原子力政策課長が核燃料サイクルの見直しを検討していた原子力委員会に対し、検討をやめるよう圧力	千日	5面	8.4	2012
政府対策	最高裁が開いた原発訴訟をめぐる裁判官の研究会で国の手続きの適否を中心としてきた従来の審理にとどまらず、安全性をより本格審査しようという改革論が相次ぐ：司法の信頼が揺らぎかねないとの危機感から	千日	20面	8.31	2012
政府対策	主要企業109社に政府のエネルギー政策についてアンケート：2030年原発15%指示は13社、原発20-25%は11社、原発0%は1社、政策にない25%超えは4社：原発に代わる電力原に再生エネルギー（太陽光や風力）の支持30%：共同通信社	山日	1面	8.19	2012
政府対策	消費者庁、食品中の放射線物質への意見交換会を全国各地で開催：放射線物質の性質や健康への影響、政府の食品中の放射線新基準について市民に理解を深めてもらう狙い：参加者約400人の感想は3分の2が「内容を理解できた」「やや理解できた」	読売	19面	9.22	2012
政府対策	政府の革新的エネルギー・環境戦略の素案：原発ゼロ、クリーンエネルギー拡大、エネルギー安定供給3本柱：2030年に原発依存度15%を想定	千日	5面	9.7	2012
政府対策	政府の脱原子力案「0%」「15%」「20-25%」比較検討：「0%」は経済的負担大きく、電気代4,000-11,000円増加でGDP8-46兆円低下：「15%」は原子炉減少、電気代4,000-8,000円増加でGDP2-30兆円低下：「20-25%」は原子炉の更新や新設必要、電気代2,000-8,000円増加でGDP2-28兆円低下	読売	13面	7.10	2012

政府対策	政府は将来のエネルギー・環境政策について、国民から直接意見を聞く意見聴取会を全国11都市で開催：2030年原発案「0%」世論68%指示、「15%」は11%指示、「20-26%」は16%指示、その他5%	山日	2面	8.22	2012
政府対策	全国の石油コンビナートの事故、2011年過去最多の506件：震災での事故は293件：総務省消防庁は災害防止策の徹底を呼びかけ	千日	19面	8.31	2012
政府対策	千葉県、核燃料物質漏えい事故に備えた避難体制7市で不備：対象となる市は計8市、袖ヶ浦市以外の千葉市、市川市、茂原市、市原市、我孫子市、白井市、山武市は事故時の避難を具体的に想定せず、県も指導せず	読売	京葉・35面	1.15	2012
政府対策	千葉県手賀沼処理場、高濃度の放射線に汚染されたごみ焼却灰の一時保管場所に決定：約2,500t(トン)を2014年度末まで保管：怒る住民、千葉県知事は「苦渋の選択」	千日	1面	6.19	2012
政府対策	栃木県矢板市、市内国有林へ指定廃棄物[8,000ベクレル/1kg超え]の受け入れ反発：市は農業用水の汚染心配：国は指定廃棄物の最終処理場確保難航	読売	32面	9.22	2012
政府対策	野田首相、福島県双葉郡に汚染土の中間貯蔵施設を直接要請	読売	2面	1.9	2012
政府対策	福島県大熊町、5年間は帰還しないことを盛り込んだ第一次町復興計画案可決：市長、苦渋の決断	読売	32面	9.22	2012
政府対策	福島県大熊町、町長が避難区域を放射線量の数値で単純分割しないよう首相に申し入れ予定：政府の避難区域の方針は3つ：「避難指示解除準備区域」は年間放射線量20mシーベルト未満、「居住制限区域」は年間20-50mシーベルト未満 + 除染後数年後帰還、「帰還困難区域」は年間50mシーベルト以上 + 5年以上帰還が困難	読売	38面	1.15	2012
政府対策	福島原発対応評価、各事故調で見解分かれる：政府事故調「政府の避難指示は迅速に届かず、内容も詳細さに欠ける」、国会事故調「明らかに人災。保安院は東電の虜になり、安全の監視・監督機能は崩壊」、東電事故調「原因は想定外の津波。官邸の介入が無用な混乱を招いた」、民間事故調「官邸の対応は泥縄的、首相がバッテリーのサイズ確認に奔走する事態は到底望ましくない」	山日	3面	8.18	2012
政府対策	与野党は衆参両院に原子力問題の委員会を設置する方針：今国会中目途	読売	2面	8.15	2012
線量計測	千葉県柏市、市民が持ち込む食品・飲料水の放射性物質検査受付、2日間で計234件に：井戸水の検査申し込みが全体の約6割	千日	県西・10面	4.1	2012
訴訟賠償	千葉県流山市、東電が放射線物質を含む汚染焼却灰の費用の一部約1,327万円を支払ったことを発表	千日	県西・10面	6.1	2012

訴訟賠償	千葉県船橋市、市川市、習志野市、市原市が放射線対策費に掛かった費用3億5160万円を東電に賠償請求	千日	県西・10面	6.1	2012
訴訟賠償	避難区域の土地・家屋は避難指示が解除されて帰宅するまでに5年以上かかった場合は事故前の価値の全額賠償:家財は家族構成で決まり、子供2人の4人家族の賠償額は一律約505万円	千日	5面	7.21	2012
訴訟賠償	福島県南相馬市住民の第一次申し立て件数、546世帯:国の原子力損害賠償紛争審査会は精神的損害の賠償基準1人月10万円、弁護団は月35万円要求	読売	32面	3.13	2012
地域社会	岩手県釜石市鶴住居地区防災センターに避難した少なくとも91人が犠牲:防災センターは津波が引いた後に避難する「拠点避難所」であったが、多くの市民が津波発生時逃げ込む「1次避難所」と誤解	読売	32面	9.22	2012
地域社会	福島県、県内介護施設67施設中35施設で退職者104人:退職した人の約9割は20-40歳代で、大半が女性:子供を持つ親が健康への影響を懸念して県外避難をしたと分析:福島県老人保健施設協会調査	読売	32面	9.22	2012
地域社会	福島県川俣町、計画的避難区域の山木屋地区住民アンケートで国の除染後も「居住できない」62%:国が安全と言っても信用できないとの意見も:読売新聞社調査[1114人調査、回答率75%]	読売	28面	9.8	2012
地域社会	宮城県石巻工業高校野球部サイン、全国から寄せられた野球ボールに想いをのせ、初の甲子園へ	読売	31面	2.28	2012
地域社会	宮城県東松島市の高齢者福祉施設に岩山を利用した野外ステージ完成:震災をテーマにしたオリジナルのオペレッタ上演	読売	31面	2.28	2012
地域社会	ヤフー、地震発生をメールで知らせる「防災速報」サービスに放射線量上昇通知機能追加:過去180日間の平均値と比較して通知:サービスは無料でヤフーHPより登録可能	山日	21面	8.14	2012
デモ	脱原発デモ、「デモ後」がデモの評価を決める:デモに参加することを目的化することから距離を置き、未来像を想像し、社会的合意を得てゆく作業を任せられるオピニオンリーダーを見出してゆく必要がある	山日	12面	8.15	2012
デモ	脱原発デモはネットを媒介に個人が自発的に集合する新たな手法:主催団体「首都圏反原発連合」は30歳後半以上の人が多く、安保闘争とは性質が異なる:運動は大多数でプレッシャーをしつこく長時間かけ続けることを目的:警察との衝突や混乱は結果として運動の間口を狭める	山日	2面	8.5	2012
デモ	脱原発デモはパレードのような雰囲気は先行し、「原発嫌だ」という単純主張を繰り返すだけで、建設的対案示していない:放射線の直接被害による死者は出ていないし、環境汚染の点からも原子力はクリーン	山日	2面	8.5	2012

デモ	野菜の帽子などをかぶり東京・内幸町の東電本社に約10人のデモ:野菜の気持ちになって、原発反対を主張	千日	16面	6.21	2012
被曝	千葉県柏市、市民向けに内部被曝検査を行う「放射線プレミアムドックセンター柏」がオープン:約100m ² の部屋に体に沈着した放射線物質を座ったまま測定できるいす型ホールボディカウンター1台を整備	千日	県西・10面	6.12	2012
被曝	福島県、汚染コンクリートを使用した新築賃貸マンションの問題を皮切りに、県内の民間病院や老人ホーム計6か所、一戸建計60戸にも使用されていたことが判明:公共性の高い施設を優先に放射線量の測定を急ぐ方針	読売	39面	1.23	2012
被曝	福島県の0-7歳児2,000人の尿を同位体研究所が測定:141人中3人がセシウム10ベクレル/1kgで、最高は4歳男児17.5ベクレル、残りは10ベクレル以下:専門家は人体に影響が出るレベルではないが、摂取経路を調べる必要があると言及	千日	19面	7.1	2012
被曝	福島原発事故収束作業に16歳:5/27-6/2に原発敷地内で津波で破損した車両の解体に従事:累積被曝量は0.45mシーベルトで健康に問題ない:少年の親族が下請け企業に少年の雇用を依頼し、生年月日を偽った書類を提出	千日	20面	7.18	2012
放射線除染	岩手県81万t[トン]、宮城県331万t、福島県30万tのがれき処理終了:全体の25%:がれき受け入れは1都9県	読売	28面	9.8	2012
放射線除染	北九州市議会、震災で発生したがれきの受け入れ決議:「がれき処理なくして被災地の真の復興はありえない」と主張	読売	32面	3.13	2012
放射線除染	セシウムで汚染された土にカルシウム化合物を加え、焼却後は建設資材として利用可能:放射線67,300ベクレル/1kgの汚染土2kgに同じ重さのカルシウム化合物を混ぜ回転式焼却炉で1,350度焼いた結果、放射線量は100ベクレル/1kgまで減量:農研機構、太平洋セメントなど	読売	31面	2.28	2012
放射線除染	千葉県野田市、市内の小中学校6施設で年間0.129-0.334mシーベルトを下回ったと発表:6施設は2012年1月に除染工事を完了しており、市は「除染の効果表れた」としている。	千日	県西・10面	9.1	2012
放射線除染	福島県で除染モデル実施:深さ約2.5mの穴にポリプロピレン製の袋に入れた汚染土を積み、埋め立ての穴の1cm上の放射線量は毎時0.24-0.26マイクロシーベルト:埋め立て後は遮断シートをかけ、放射線遮断率は98%想定	読売	38面	1.15	2012
放射線除染	福島原発、1-3号機は原子炉冷却で発生した汚染水からセシウムや塩分を取り除き、再度原子炉に戻して冷却する「循環注水冷却」を実施中:建屋の地下に地下水が流入しているとみられ、汚染水は増加。汚染水21万t(トン)以上を増設タンクで保管:多核種除去施設(ALPS)では1日500tを処理できるが、トリチウムは除去できず:ALPS処理水を海に放出する可能性に関して、東電は見通しはよく分からないと回答	千日	1面	10.13	2012

オピニオン/企業の声	「原発依存縮小を」:日商	毎日	7面	4.20	2012
オピニオン/企業の声	記者有論:原子力規制庁:無責任体質は変わらない	朝日	14面	6.27	2012
オピニオン/企業の声	記者有論:原発訴訟:国・電力の資料が審理深める	朝日	18面	6.22	2012
オピニオン/企業の声	記者有論:5アンペア生活:原発ゼロへ小さな手応え	朝日	14面	10.6	2012
オピニオン/企業の声	記者有論:放射線リスクを分けて考えよう	朝日	14面	6.26	2012
オピニオン/企業の声	原発比率3案とも批判:経団連「経済に影響」	朝日	3面	7.28	2012
オピニオン/企業の声	社説:危うし?大阪発「原発ゼロ」	朝日	16面	9.27	2012
オピニオン/企業の声	社説:原子力規制委:国民に自らの考え示せ	朝日	14面	9.12	2012
オピニオン/企業の声	社説:原子力基本法:「安全保障」は不信招く	朝日	18面	6.22	2012
オピニオン/企業の声	社説:原発依存率:「寿命」を待つより前に	東京	5面	5.27	2012
オピニオン/企業の声	社説:原発政策:「減らす」原点忘れるな	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/企業の声	社説:国会事故調、何を解明したいのか	朝日	14面	6.12	2012
オピニオン/企業の声	社説:森林除染手つかずの福島:国の無策いら立つ地元:荒廃懸念、保水にも影響	東京	22面	7.16	2012
オピニオン/企業の声	社説:だから原発は動かせない:どうする核のごみ	東京	5面	9.28	2012
オピニオン/企業の声	社説:脱原発と時代のうねり	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/企業の声	社説:脱原発への一歩とせよ:40年で廃炉	信毎	3面	1.8	2012
オピニオン/企業の声	社説:電力株主総会:自治体の提案を生かせ	朝日	14面	6.26	2012

オピニオン/企業の声	社説: 東電事故調査: この体質にはあきれる	朝日	18面	6.22	2012
オピニオン/企業の声	社説: 復興予算: 国会主導で検証せよ	朝日	14面	10.6	2012
オピニオン/企業の声	日本企業の4割、「原発15%」支持: ロイター通信調査	朝日	6面	8.28	2012
オピニオン/国民の声	「工業空間」の民意・日常化(高千穂大学准教授)	朝日	夕・3面	7.24	2012
オピニオン/国民の声	「撤退」の真意確かめて(コミュニケーションの観点から分析: 原発からの全員撤退に関する関係者内の意見の違いは、発言の真意を確かめる「確認型応答」で解決できる)(元大学兼任講師9)	東京	5面	7.10	2012
オピニオン/国民の声	依存深める故郷と、電気浪費の年に「喝」: 人間の六道の闇路が始まった	毎日	夕・2面	8.20	2012
オピニオン/国民の声	オピニオン: 原発訴訟(もんじゅ)の沈黙を破る: もんじゅ事故で予想外の事実次々: 審査は甘いと判断: 原発訴訟で初めて国側敗訴の判決を出した元裁判官	朝日	15面	5.22	2012
オピニオン/国民の声	オピニオン: 第6回原子力時代の到来(九州大学副学長、総合研究大学院大教授)	毎日	13面	9.23	2012
オピニオン/国民の声	オピニオン: 日本よ核不拡散に動け: 原発プルトニウム核兵器5千発超分、まず再処理やめよ: 米プリンストン大教授フランク・フォンヒッペルさん	朝日	13面	6.6	2012
オピニオン/国民の声	原発安全へ科学技術向上を(東北大学名誉教授)	毎日	13面	8.19	2012
オピニオン/国民の声	原発作業、警鐘いかせず(2008年東京大学教授が指摘していた)	朝日	3面	7.26	2012
オピニオン/国民の声	原発とメディア198: 福井・若狭湾11: 原子力戦争	朝日	夕・11面	7.24	2012
オピニオン/国民の声	原発とメディア199: 福井・若狭湾: 反原発6人組	朝日	8面	7.25	2012
オピニオン/国民の声	原発とメディア220: 福井・若狭湾33: 「悪性リンパ腫多発地帯」	朝日	夕・13面	8.23	2012
オピニオン/国民の声	原発とメディア69: 容認の内実29: 福祉のための原子力	朝日	夕・13面	1.18	2012
オピニオン/国民の声	口論: 母子避難と向き合う(山形避難者母の会代表、さいがい・つながりカフェ代表、福島大学准教授)	朝日	13面	7.28	2012

オピニオン/国民の声	声オピニオン:「希望の問いかけ」がほしい:大学教員	朝日	14面	6.26	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:「次世代への負担軽減」に矛盾:会社員	朝日	16面	6.1	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:いま子どもの未来を考える時:会社員	朝日	18面	6.22	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:大飯原発再稼働、納得できない:会社員	朝日	16面	6.14	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:汚染除去さえ進まないのに:主夫	朝日	14面	7.21	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:核廃絶は原発廃止とセットで(無職)	朝日	10面	8.10	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:救難に命かけた教師に誓う:中学校教員	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:経済界は原発の危険性直視を:無職	朝日	14面	9.12	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:原子力委員会は解体すべきだ:無職	朝日	8面	8.8	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:原発0%、今決めなくてもよい:無職	朝日	14面	8.28	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:原発審査:人選基準を明確に:無職	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:人類滅亡につながる核兵器:牧師	朝日	14面	6.19	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:政治へのいら立ち募る被災地:無職	朝日	14面	6.26	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:全面撤退否定の事故調に疑問:無職	朝日	16面	6.14	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:脱原発の筋道なく反対では:会社員	朝日	10面	8.11	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:東芝は営利離れて除染せよ:無職	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:避難できない福島の人助けて:地方公務員	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:復興は地元の思いを最優先に:中学校教員	朝日	14面	6.27	2012

オピニオン/国民の声	声オピニオン:北米漂着がれき:放置できぬ:主婦	朝日	18面	6.22	2012
オピニオン/国民の声	声オピニオン:リスク、学校教育で教えよう:無職	朝日	16面	1.19	2012
オピニオン/国民の声	太陽光に希望を託す:NPO法人女子教育奨励会理事	東京	4面	10.5	2012
オピニオン/国民の声	脱原発、「新法で実現」:弁護士・作家ら擁護案を発表	朝日	3面	8.23	2012
オピニオン/国民の声	脱原発の攻防7:終止符という希望:市民科学者の故・高木仁三郎さん:プロメテウスの罫	朝日	3面	6.1	2012
オピニオン/国民の声	被害語るため加害語れ:被爆国から2012、3	朝日	16面	6.29	2012
オピニオン/国民の声	放射線浴びたX年後(昭和29年米水爆実験で被ばく):サービス業	東京	5面	9.28	2012
オピニオン/国民の声	論点:原発ゼロへの課題(環境エネルギー政策研究所所長、一橋大学大学院教授、21世紀政策研究所研究主幹)	毎日	12面	9.23	2012
海洋汚染	(千葉県)柏:「高濃度」周辺の井戸水は不検出:放射線物質	朝日	千葉・35面	11.9	2011
海洋汚染	セシウム放出4京ベクレル:海への拡散も試算:気象研	朝日	1面	2.29	2012
教育/研究	(長野県信州大学)放射性セシウム除去の薬剤ゼフィズス菌利用して治療:科技振興機構支援プログラム	信毎	30面	9.22	2012
教育/研究	教委、独自の防災教材:避難場所・放射能・身の守り方・5カ国語版	朝日	31面	5.17	2012
教育/研究	原発講義に学生殺到:福島大、関連科目強化へ	朝日	38面	11.27	2011
教育/研究	修学旅行先「安全ですか」:日光での線量検査、保護者が要請	朝日	夕・1面	1.5	2012
教育/研究	全国14道県の原子力審議会委員:福島事故後24人に資金:電事連の関係企業から	信毎	31面	8.19	2012
教育/研究	日光への修学旅行「線量影響なし」:環境省	朝日	37面	1.21	2012
空間線量	プルトニウム241確認:20-30キロ圏原発事故が原因か	朝日	38面	3.9	2012

原発/上関	上関原発:建設白紙に:埋め立て免許更新、山口知事認めず	朝日	1面	10.6	2012
原発/大間	(青森県)「脱原発」聞こえぬ下北:電力会社、子の就職も世話:反対運動、政治力失う	朝日	38面	2.19	2012
原発/大間	(青森県)核再処理工場で規制委が初訓練:大地震を想定	朝日	7面	10.6	2012
原発/大飯	(大飯原発)「再稼働待った」:民主議員ら演説:首相官邸前	朝日	4面	6.12	2012
原発/大飯	「大飯原発に活断層」指摘:枝野経産相、確認する意向	朝日	16面	6.29	2012
原発/大飯	大飯原発:再稼働へ反発必至	朝日	3面	6.1	2012
原発/大飯	大飯原発再稼働:小選挙区18人に聞く:衆院議員「賛成」4人:朝日調査	朝日	千葉2面	6.6	2012
原発/大飯	大飯再稼働にらみ合い:福井知事 首相の決断迫る	朝日	3面	5.25	2012
原発/玄海	(九州)玄海原発4号機稼働:発電はきょう再開:九電	信毎	1面	11.2	2011
原発/敦賀	(福井県)敦賀2号機:掘削中、配管に穴:断層調査公表は3日遅れ	東京	2面	7.10	2012
原発/浜岡	(静岡)浜岡5号機の安全性検討	朝日	5面	7.26	2012
原発/浜岡	(静岡)浜岡の津波痕跡調査:3月めどに結果公表	東京	2面	8.22	2012
原発/福島	(福島県)4号機爆発の傷深く:建屋に大穴・燃料プール屋根なし	朝日	2面	5.27	2012
原発/福島	「収束」宣言翌日の1号機燃料プール水漏れ	東京	2面	12.18	2011
原発/福島	核納容器の中公開:福島第一号機	東京	2面	9.28	2012
原発/福島	関電報告書:余裕度想定1.8倍の揺れ、4倍の津波:保安院、原発耐性判断へ:多重被害想定せず	朝日	7面	10.29	2011
原発/福島	原子力監視へ新組織:東電、米からも専門家	朝日	7面	9.12	2012

原発/福島	原子炉データ6時間未送信:福島第二	朝日	5面	1.24	2012
原発/福島	原発沖海底セメント膜:工事が始まった福島第一原子力発電所	朝日	1面	2.29	2012
原発/福島	原発で心肺停止:男性作業員死亡	朝日	38面	1.12	2012
原発/福島	再事故の不安消えず	朝日	2面	5.27	2012
原発/福島	セシウム放出増加か:福島第一、12月と比較	朝日	5面	1.24	2012
原発/福島	線量計に鉛板、被曝隠し:福島原発復旧、東電下請けが指示:厚労省、法令違反疑い調査	朝日	1面	7.21	2012
原発/福島	東電撤退検討、映像に残る:福島原発事故、テレビ会議:移動方法や場所細かく	信毎	2面	8.19	2012
原発/福島	廃炉作業阻むがれき:福島第一4号機、建屋を公開:燃料プール濁る水	朝日	1面	5.27	2012
原発/福島	被曝隠し安全黙殺:「高線量のところ、(作業代金の)お金が高い」:不正拒否に「原発向いてない」:下請け社長、役員指示認める:「やっていない」役員は否定:元請け「鉛板、不使用の報告」	朝日	2面	7.21	2012
原発/福島	福島汚染2号機主因:東電発表3号機も大量放出	朝日	1面	5.25	2012
原発/福島	福島原発:線量計未装着、計8人:東電、政府に報告せず	朝日	39面	8.24	2012
原発/福島	福島原発構内:被曝隠しの下請け:鉛板、作業員につくらせる	朝日	1面	7.21	2012
原発/福島	福島原発プール対策遅れ爆発:東電テレビ映像「ヘリから氷塊」断念	毎日	6面	8.22	2012
原発/福島	福島第一:津波瞬間新画像:原発襲う水柱(東電、津波が襲った瞬間の写真33枚公開。非常用発電機の一部は津波到達前に停止した可能性も)	東京	2面	7.10	2012
原発/福島	福島第一2号機:格納容器の内部撮影:画像に放射線影響	朝日	1面	1.20	2012
原発/福島	福島第一2号機:専門家「水位低い可能性」:温度45度湯気充満:視界不良	朝日	2面	1.20	2012
原発/福島	福島第一原発:国会事故調報告書から(国会事故調HP http://naic.go.jp)	東京	8面	7.10	2012
原発/福島	福島第一建屋内ルポ:4号機依然危うさ:吹き飛んだがれき山積:プールに核燃料1535体	東京	1面	5.27	2012

原発/福島	福島プルトニウム2次調査:新たに10地点で検出	毎日	28面	8.22	2012
原発/福島	元請け任せ:東電の管理不備	朝日	2面	7.21	2012
国際関連	ザ・コラム:ベトナムへ原発:やぶの中、輸出に走る罪深さ	朝日	8面	5.27	2012
国際関連	作業員がんリスク上昇:福島第一復旧の167人:国連中間報告	朝日	夕・2面	5.24	2012
国際関連	社説:ドイツの脱原発:素早い行動が生む果実	朝日	8面	5.27	2012
国際関連	セシウム政府推計の3倍放出試算:欧米研究者公表「不確かさ」も指摘	朝日	7面	10.29	2011
国際関連	全身被曝10-50ミリシーベルト:福島原発周辺WHOが推計	朝日	夕・1面	5.23	2012
国際関連	チェルノブイリ周辺:動物のセシウム減らず:未説明の高止まり:個体差も大きく	朝日	夕・13面	1.18	2012
国際関連	チェルノブイリの担当長官:「今後数十年、住民戻さない」	朝日	7面	8.29	2012
栽培賠償	原爆症、新基準の厳格さ露呈:「非認定」の7割、裁判勝訴(国の認定基準緩和見直し要必要)	毎日	10面	12.20	2011
栽培賠償	高線量マンション:東電に賠償を指示:経産省	朝日	37面	1.21	2012
食料汚染	JA全中脱原発宣言:全国大会決議へ「蜜月」自民と一線	東京	1面	10.5	2012
食料汚染	安心へ、いくつも基準:消費者の納得、手さぐり	朝日	39面	1.20	2012
食料汚染	コメ作付け条件付き可:昨年産100超-500ベクレル検出地域	朝日	1面	2.29	2012
食料汚染	食品の基準値、春から厳しく:セシウム上限5分の1に:コメ・牛肉は10月から	朝日	33面	1.14	2012
食料汚染	微量セシウム積み重なる:食材・家庭で摂取量に差:本社・京大共同食事調査:福島、関東、西日本の53家族	朝日	36面	1.19	2012
食料汚染	福島26家族の食中の放射性物質:果物・キノコで多い傾向:(セシウム検査)大幅に基準下回る	朝日	36面	1.19	2012
食料汚染	福島の食事1日4ベクレル:内部被曝、国基準の1/40:セシウム摂取量:本社・京大調査	朝日	1面	1.19	2012

食料汚染	放射能「覚悟してた」: キュウリも皮むき: 「旬」消える食卓	朝日	3面	1.19	2012
食料と放射線	放射線照射食品の歴史: 40年代に米で研究着手: 65年、原子力委が専門部会: 68年、米で有害物質確認: 74年、日本で販売開始	東京	20面	8.20	2012
食料と放射線	芽どめジャガイモと改名: 「したたかに」安全宣言: 05年に再び専門部会: 06年「食品照射は有用」: 「煮ても焼いても問題ない。放射線も大丈夫」	東京	21面	8.20	2012
政府対策	(福島県) 飯館・長泥地区帰還困難区域に: 村が政府に案示す	朝日	37面	6.12	2012
政府対策	「赤旗」を会見から排除: 原子力規制委、揺らぐ公開性	東京	28面	9.28	2012
政府対策	「核燃サイクル帳尻合わせ」: 30年代ゼロもはや無理	東京	25面	10.5	2012
政府対策	「原発ゼロ」いつ発進?: 政務官は新設をにおわせ: 文科省「重要電源」と強調: 政府内ばらばら	東京	2面	9.28	2012
政府対策	「脱・原子カムラ」で人選: 規制委トップに田中氏	朝日	3面	7.21	2012
政府対策	2010年度エネルギー白書: 原発「推進」姿消す	朝日	7面	10.29	2011
政府対策	2030年原発依存0-35%: 経産省審議会選択肢の5案提示	朝日	1面	5.25	2012
政府対策	安全委 規制庁引き継がれず: 消えた「原子力の図書館」: 原発資料など4万ファイル	毎日	夕・9面	10.2	2012
政府対策	エネ政策、民間版討論型世論調査: 原発ゼロが最多56%: 原発政策に対する意見を政府が公表 (http://www.npu.go.jp/)	信毎	4面	8.18	2012
政府対策	エネルギー4: 脱原発と温暖化対策は両立する?	朝日	9面	7.28	2012
政府対策	大飯課題残し「安全」: 炉心溶融、起きぬ前提: 汚染水対策示さず	朝日	3面	6.12	2012
政府対策	活断層調査に難題: 原発再稼働か廃炉か、建設審査議事録なし: 廃炉命じる規定なく	毎日	3面	8.19	2012
政府対策	環境基本法: 放射能も対象: 改正案提出へ: 不測の原発事故に備え	朝日	3面	1.13	2012

政府対策	環境省が除染情報サイト一新	毎日	19面	8.20	2012
政府対策	観光の風評被害7割賠償を基準：東北5県と千葉対象	朝日	6面	8.28	2012
政府対策	官邸の5日間11：超スーパーマンなら：プロメテウスの罠	朝日	3面	1.13	2012
政府対策	官邸の5日間12：手伝ってくれないか：プロメテウスの罠	朝日	3面	1.14	2012
政府対策	原子力規制委、発足：原子力強制の歴史と課題「推進側と決別」カギに	毎日	11面	9.21	2012
政府対策	原子力大綱廃止：原子力委、環境会議に遺憾	毎日	夕・1面	10.2	2012
政府対策	原子力報告案：核燃再処理有利に修正：推進派と会議後	朝日	夕・1面	5.24	2012
政府対策	原発0・電気代半額の道も	朝日	夕・6面	8.22	2012
政府対策	原発30キロ圏に防災計画拡大：政府、自治体に義務づけへ	朝日	5面	1.24	2012
政府対策	原発35%案批判噴出：依存度アップに反発	朝日	3面	5.25	2012
政府対策	原発安全性に不安、過半数：政府、パブリックコメント分析	朝日	6面	8.28	2012
政府対策	原発安全評価に再基準：IAEA準拠、条約指針改定	毎日	8面	9.1	2012
政府対策	原発依存度目標の時期「2030年にこだわらぬ」：枝野経産相	毎日	6面	8.10	2012
政府対策	原発ごみ最終処分場探し：487億円投入：候補地ゼロ	朝日	1面	9.2	2012
政府対策	原発事故の防災対策範囲（札幌市長）	毎日	9面	7.10	2012
政府対策	原発推進案に猛反発：選択肢四つに絞られる：政府、15%案軸に検討	朝日	3面	5.29	2012
政府対策	原発耐性：保安院が初評価：「妥当」判断、残る懸念：想定上がれば余裕低下：報告にも矛盾ちらほら	朝日	2面	1.19	2012
政府対策	原発の攻防4：異論、あっていい：インタビューに答える枝野経産相：プロメテウスの罠	朝日	3面	5.29	2012

政府対策	原発の是非問う住民投票:都議会が条例案否決:請求の市民「悔しく空しい」	朝日	38面	6.21	2012
政府対策	原発割合選択肢:賛否聞かぬ方針:福島の聴取会	朝日	7面	7.21	2012
政府対策	原発割合に「15%」案:2030年「脱依存」選択肢増やす:経産省委員会	朝日	5面	5.22	2012
政府対策	最終処分場所、選び方を再検討:環境相、指定廃棄物で	朝日	7面	10.6	2012
政府対策	再処理試験運転:来月下旬再開へ:六ヶ所村の核燃工場	朝日	5面	5.22	2012
政府対策	事故解明進まず:危機管理になお疑問	朝日	3面	5.29	2012
政府対策	常磐道の除染にめど:来年6月完了へ:14年度にも開通	朝日	15面	8.31	2012
政府対策	震災がれき:広域処理に見通し:10都府県実施へ:100自治体前向き:セシウム不安(自治体で)独自策も	毎日	3面	7.10	2012
政府対策	震災関連死:避難所の疲労、福島443人:原発事故重く:復興庁調査	毎日	1面	8.22	2012
政府対策	政権次第の上関原発:「脱依存」転換で再開も	朝日	2面	10.6	2012
政府対策	全国の原発監視、年末に一時停止:保安院がミス	朝日	38面	1.12	2012
政府対策	選択肢から抜け落ち:原発比率本来5%	東京	2面	7.10	2012
政府対策	ニュースがわからん!:原子力安全委員会ってどんな組織?:原発の安全に、責任と権限を持っていたけど...	朝日	2面	1.20	2012
政府対策	被災地人口6.5万人減:45市町村8割が30代以下	朝日	1面	1.10	2012
政府対策	避難指示即解除の案も:国、福島3市町村に提示	朝日	37面	3.9	2012
政府対策	秘密会議、原子力委員長が主導:原発依存度「コントロールできる」	毎日	1面	8.25	2012
政府対策	秘密会議、原発比率、維持が前提、政府の「見直し」に背き	毎日	3面	8.25	2012
政府対策	福島県知事が第一原発視察:事故後初めて	朝日	38面	3.9	2012

政府対策	福島県の人口約3万人減少・震災・原発影響した分	朝日	37面	1.21	2012
政府対策	福島健康調査：内々に見解協議：検討委開催のたびに	朝日	9面	10.3	2012
政府対策	福島復興：国の責任明記：政権「基本方針」健康調査も支援	朝日	1面	5.24	2012
政府対策	復興予算で官庁改修：防災名目、120億円使用	朝日	1面	10.6	2012
政府対策	米提供の汚染地図、放置認める：保安院が謝罪会見	朝日	1面	6.19	2012
政府対策	保安員「汚染地図、事故調が検証」：文科省「米に公表要望、不手際ない」	朝日	3面	6.19	2012
政府対策	保安員再調査、7原子力施設に敷地内に活断層の可能性	毎日	2面	8.25	2012
政府対策	放射能予測除去を陳謝：国会事故調で福島知事	朝日	3面	5.30	2012
政府対策	もんじゅ廃炉含め検討	朝日	5面	5.24	2012
政府対策	野党「内閣の情報管理に問題」：事前報道巡り反発	朝日	3面	7.21	2012
線量計測	(長野県)県産肉牛全頭検査、セシウム検出せず	信毎	36面	9.2	2012
線量計測	(長野県)県産肉牛も不検出	信毎	29面	7.27	2012
線量計測	(長野県)県産野菜や果物不検出	信毎	29面	7.27	2012
線量計測	(長野県)県内3町村のコメ、セシウム検出せず	信毎	33面	9.22	2012
線量計測	(長野県)佐久地方のエノキタケなど検出せず	信毎	29面	7.27	2012
線量計測	(長野県)下諏訪のニホンジカ、セシウムは検出せず	信毎	33面	8.4	2012
線量計測	(長野県)灰から埋め立て基準下回るセシウム検出：上田と東御の4施設	信毎	33面	8.4	2012
線量計測	(長野県)松本で採取のキノコ基準下回るセシウム	信毎	33面	9.22	2012

線量計測	長野の終末処理場も基準下回るセシウム	信毎	33面	9.22	2012
訴訟賠償	「安全対策怠り被曝させた」：福島1324人、東電幹部らを告訴	朝日	1面	6.12	2012
訴訟賠償	原発事故賠償、政府が基準：対応遅れ打開めざす	朝日	7面	7.21	2012
訴訟賠償	原発集団告訴：「事故、人災と証明する」	朝日	37面	6.12	2012
訴訟賠償	賠償請求70億円規模：原発事故後東電へJA系農家	朝日	千葉・29面	5.24	2012
デモ	官邸前脱原発デモ：金曜の夜、叫ぶ、歌う、訴える	朝日	39面	7.14	2012
デモ	デモに2つのふしぎ：「家の原理」と過剰な警備	信毎	11面	8.18	2012
被曝	(甲状腺音波検査)説明不足不安まねく	毎日	3面	8.26	2012
被曝	「福島の放射線量、もっと高い」：市民団体が独自で調査	朝日	7面	10.6	2012
被曝	原発50kmヨウ素剤備蓄：避難準備30kmに：安全委	信毎	1面	11.2	2011
被曝	甲状腺検査8万人分報告：福島県子ども36万人調査：1人悪性、被曝の影響否定	朝日	3面	9.12	2012
被曝	内部被曝検査独自に：福島・浪江町や南相馬市、測定器購入：国の遅い対応に不満：技師が必要 普及に壁	朝日	30面	5.24	2012
被曝	内部被曝とはQ & A	朝日	36面	1.19	2012
被曝	ニュースがわからん！：外部被曝量、どうやって推計するの：まず行動記録が必須：回収は難航しているんだ	朝日	2面	1.13	2012
被曝	被ばく抱えつつ妻娘に気遣い(昭和29年米水爆実験で被ばくした遠洋マグロ漁船の組員)	東京	夕・9面	7.27	2012
被曝	被曝見えぬ実態：「福島原発周辺10-50ミリシーベルト」WHO推計：「大きく乖離」政府反論	朝日	2面	5.24	2012
被曝	吹き流しの町：マニュアルは無視だ：プロメテウスの罫	朝日	3面	7.21	2012
被曝	福島の子供向け甲状腺検査、何が分かるの？：がん発生の実態把握、放射線影響有無明らかに	毎日	3面	11.3	2011

放射線除去	高レベル放射性廃棄物で学術会議提言：地中処分の限界指摘	朝日	7面	9.12	2012
放射線除染	(千葉県) 柏の汚染土、国処理せず：「廃棄物ではない」市と対立	朝日	千葉・37面	2.19	2012
放射線除染	(千葉県) 手賀沼終末処理場たまる下水汚泥：焼却灰の倉庫次々：毎日5トン、25棟建設予定	朝日	千葉・29面	3.2	2012
放射線除染	(千葉県) 松戸：仮置き剪定枝満杯：放射線対策焼却せず：住民、においに苦情	朝日	千葉・35面	11.9	2011
放射線除染	汚染土焼却灰に雨：セシウム溶出心配：粘土混ぜれば防止効果	朝日	5面	5.22	2012
放射線除染	汚染灰、千葉の国有地で一時保管へ：東大キャンパス隣接地：国と柏市、最終調節	朝日	38面	3.9	2012
放射線除染	汚染灰仮置き3.5万トン：7都県32ヵ所処分進まず	朝日	2面	2.29	2012
放射線除染	核燃再処理、今年度中止の場合：費用は3.6兆円9000億円不足：継続でも追加投資必要	朝日	6面	8.28	2012
放射線除染	がれきの行方7：受け入れられない：プロメテウスの罫	朝日	3面	9.12	2012
放射線除染	除染の悩み16：土ごとポリマー加工：プロメテウスの罫	朝日	3面	8.12	2012
放射線除染	セシウム99%吸着します：近畿大のチーム、しっくい開発	朝日	5面	5.24	2012
放射線除染	東北・関東8県111市町村を調査：土壌仮置き場8割未設置：福島原発事故、進まぬ除染	信毎	4面	7.7	2012
放射線除染	栃木からの報告：手さぐりの除染：キノコの森林後回し、出荷できず農家ため息	東京	27面	8.22	2012
放射線除染	ニュースがわからん！：がれき処理が進んでいないよね：放射能が強く、協力自治体が増えないんだ	朝日	2面	1.19	2012
放射線除染	ニュースがわからん！：除染が国の支援で始まるそうじゃな：102市町村を指定：学校だけというのも可能だよ	朝日	2面	1.10	2012
放射線除染	バイオマス除染兼発電：実証実験へ：灰の管理が課題	朝日	夕・7面	5.23	2012
放射線除染	福島：除染困難な建物続出：高圧放水、土壁壊わす恐れ	毎日	1面	9.2	2012
放射線除染	福島第一80キロ圏：放射線4カ月で1割減：一部河口では上昇	東京	2面	12.18	2011

放射線除染	福島山が泣いている：除染進まぬ大熊の森林を歩く：茂る雑草、溶ける苗木	毎日	27面	8.17	2012
放射線除染	屋根の高圧洗浄「注意」：薄い除染効果：瓦壊れる恐れ：専門家・住宅メーカー呼びかけ	朝日	38面	1.12	2012

統計・グラフ

図	地震への備えに必要なこと・防災グッズ一覧	山日	10面	9.1	2012
図	放射性セシウム137の蓄積・拡散状況	読売	21面	1.15	2012
地図	2012年3月12日の放射線量	読売	32面	3.13	2012
地図	環境省が除染に向けて指定した市町村	朝日	2面	1.10	2012
地図	建設・計画されている原発は全国に12基	朝日	2面	10.6	2012
地図	原発の活断層評価	読売	13面	8.25	2012
地図	災害がれきの広域処理の現状	朝日	2面	1.19	2012
地図	全国の17原発における免震重要棟の設置状況	千日	19面	6.14	2012
統計	(長野県)県内空間放射線量、長野県の相談電話(一覧)	信毎	29面	7.27	2012
統計	(長野県)県内空間放射線量、長野県の相談電話(一覧)	信毎	33面	8.4	2012
統計	(長野県)県内空間放射線量、長野県の相談電話(一覧)	信毎	33面	9.22	2012
統計	(長野県)県内空間放射線量、長野県の相談電話(一覧)	信毎	33面	9.26	2012
統計	一般食品の新基準値の出し方	朝日	33面	1.14	2012
統計	各事故調の福島原発における検証結果比較一覧	山日	3面	8.18	2012
統計	建設中と計画中の日本の原発一覧	山日	3面	10.6	2012
統計	原発30km圏の防災域、全国一覧	山日	3面	11.2	2011
統計	市町村・一部事務組合の汚染灰処理状況	朝日	2面	2.29	2012
統計	脱原発強い声：運転再開反対52%、60代女性目立つ：賛成派、30代男性に多め「供給か心配」：本社世論調査	朝日	17面	8.28	2012
統計	東日本各地の放射線量[文部科学省集計]	朝日	5面	1.24	2012
統計	福島県内の積算放射線量	朝日	7面	10.29	2011
統計	福島第一原発作業員の被曝線量	千日	21面	7.26	2012
統計・地図	首都圏周辺の放射線量[文科省集計]、福島県各地の放射線量(朝日新聞集計)	朝日	37面	6.12	2012
統計・賠償基準	家財に対する賠償・原発賠償基準の考え方(全文)	朝日	7面	7.21	2012

本の紹介

脱原子力国家	吉岡斉『脱原子力国家への道』岩波書店 1,890円	東京	9面	8.12	2012
--------	---------------------------	----	----	------	------

原発戦略への抵抗	絳秀実『津村喬精選評論集：1968年以降』論創社 3,990円	東京	9面	8.12	2012
原発の記憶	山本昭宏『核エネルギー言説の戦後史1945-1960』人文書院 2,520円	信毎	13面	8.19	2012
原爆製造と理論物理学者	保阪正康『日本の原爆』新潮社 1,500円	読売	12面	6.24	2012
福島原発事故	井田徹治・共同通信編集委員『福島原発事故独立検証委員会：調査・検証報告書』ディスカヴァー・トゥエンティワン 1,575円	千日	18面	5.29	2012

凡例 1．信毎：信濃毎日新聞 千日：千葉日報 長日：長野日報 山日：山梨日日 夕：夕刊(その他の無記載は朝刊ないし日刊) 2．掲載見出しに補足した場合、補足部分を()で記載しております。 3．読売新聞、千葉日報、山梨日日の見出しは著作権等があり掲載記事の見出しとは異なるように配慮しております。 4．日本経済新聞の記事は著作権等があり掲載しておりません。 5．同一記事が複数の新聞で報道されている場合、可能な限り、最も詳しい内容ないしは早い日付で報道されたものを掲載するようしております。また、著作権を問題としない商業紙を優先し掲載しております。 6．図書紹介は、単なる広告ではなく、読後の解説評論があるものを掲載してあります。 7 編集用の商業誌記事は、IT事業予算や編集者の努力の関係で集積しておりますので、御容赦ください。朝日新聞が朝刊と夕刊、その他の新聞は、購入可能な際入手しての記事のピックアップです。